

令和元年11月14日

関係各位

国立大学法人金沢大学長
山崎 光悦
(公印省略)

文部科学省委託事業「リサーチ・アドミニストレーターに係る質保証制度の構築に向けた調査研究」シンポジウムの開催について（通知）

金沢大学は、令和元年度の文部科学省委託事業「リサーチ・アドミニストレーターに係る質保証制度の構築に向けた調査研究」を受託いたしました。

現在、リサーチ・アドミニストレーター（以下、URA）関連団体（医療系産学連携ネットワーク協議会、学術研究懇談会、研究大学コンソーシアム、「多能工型」研究支援人材育成コンソーシアム、一般社団法人大学技術移転協議会、リサーチ・アドミニストレーター協議会、国立研究開発法人科学技術振興機構）の協力のもと、URAの質保証に資する制度の枠組として、URAを対象とした研修を含む認定制度の試案作成に向けた検討を進めております。

このたび、事業の検討状況の報告ならびに今後の質保証制度に対する意見集約の機会としたシンポジウムを別紙のとおり開催いたしますので、関係者の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

なお、シンポジウムの詳細については、現在、文部科学省ならびに関係機関と調整中のため、変更となる場合があります。お申し込み方法については、改めてご連絡させていただきます。

お問い合わせ先
金沢大学先端科学・社会共創推進機構
URA 質保証事業事務局
ura_cert@adm.kanazawa-u.ac.jp

文部科学省委託事業「リサーチ・アドミニストレーターに係る
質保証制度の構築に向けた調査研究」シンポジウム

<目 的>

「リサーチ・アドミニストレーターに係る質保証制度の構築に向けた調査研究」における URA 質保証制度の検討状況を踏まえ、参加者の所属機関における制度の導入・活用について前向きに検討いただくための契機とするとともに、今後の質保証制度の検討に対する建設的な意見集約の機会とする。

- <対 象>
- ・ URA 等の研究マネジメント人材を配置している大学の経営者層
(担当理事, URA 所属部署の長, 担当事務部長・課長等)
 - ・ URA 等の実務者
 - ・ 大学, 研究機関等の教職員等

<日 時> 令和元年 12 月 23 日 (月) 13:00-16:45 (予定)
※シンポジウム終了後, 情報交換会(会費制)の開催を予定しております。

<場 所> 一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内)

<概 要>

第 1 部

基調講演

「我が国への URA の導入・経過・課題と質保証」(仮題)

山本 進一氏 (独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構 研究開発部長)

検討状況説明

- 事業の概要と検討状況の概要について (金沢大学)
- 研修プログラムの概要について
(研修プログラム検討ワーキンググループ座長 佐治 英郎氏 京都大学 学術研究支援室長)
- 認定制度の概要について
(認定制度検討ワーキンググループ座長 池田 雅夫氏 大阪大学 共創機構産学共創・渉外本部 特任学術政策研究員)
- 試行の概要と URA の現状について
(試行・検証・普及促進検討ワーキンググループ座長 小泉 周氏 自然科学研究機構 研究力強化推進本部・特任教授(統括 URA))

第 2 部

パネルディスカッション・質疑応答

第 1 部の報告を踏まえ、URA の配置状況等が異なる機関の URA 組織長, 担当事務部長/課長等に登壇いただき, それぞれの立場で URA の質保証をどう見ているのか, どのように活用しようと考えているか, 今後の検討にどのような視点を取り入れていくべきか, 意見交換を行う。

※第 1 部終了後, 参加者の皆様からご質問・ご意見を広く募集します。いただいた質問・意見をパネルディスカッション・質疑応答で可能な限りご紹介する予定です。

<参考 URL>

リサーチ・アドミニストレーターに係る質保証制度の構築に向けた調査研究 (事業 web サイト)

<http://ura-cert.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

リサーチ・アドミニストレーター質保証に資する認定制度の導入に向けた論点整理

http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/ura/detail/1409052.htm

東京大学スキル標準

http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/ura/detail/1349663.htm

リサーチ・アドミニストレーター (URA) を育成・確保するシステムの整備

http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/ura/index.htm